

## 町長施政方針の要旨

三月二十六日町議会の開会にあつて、昭和三十五年予算案編成のあらましに加えて、町長の施政方針の大綱が述べられましたが紙面のつごうで、その要点のみに止めることをお許しください。

要 旨

3 重点主義の徹底

あるという強い信念がのべられていて、歳出面については収入・支出の均衡を保つこと消費的経費はできる限り節減する。

するわけで、財政の許す範囲で重点的、効率的予算の配分に努め町勢伸展のため邁進したいと思います……と結ばれております。

## 議場雜觀

の規模が、前年度より二億三千万余  
で、昨年度当初計画に比べて、五  
千五百二十万円の増加がのべられ  
ています。

ついで歳入面について、一般財  
源の根幹は、町税および地方交付  
額の増減であり、町税は昨年度とほぼ同額で、地方交付税については、三  
千七百万円を見込んでいることが  
語られました。

外に財産収入として、町有林立  
木の売却代金一千五百万円を見込  
んでいます。これは投機的な経費に  
あてられるものでないとの見解があ

る。また、市町村合併による町の立  
行いたったことが強調されている。  
特に農村集落を根幹とする町の立  
地条件に照らして、新都市建設事  
業、農地の集団化事業、団体営土  
地改良事業の推進と、林野行政面  
において、新年度における造園、  
林、撫育等約四七〇歩の施設など  
計画をたてたこと、があらわされ、  
またこれと呼応して、分散型林の設  
定と勢力推進していくことが強調  
されています。

またその外いろいろ施策も考へら  
れしていますが、何事も財力が優先  
されるべきものであることは、いま

▽町制施行以来、初めての婦人会幹部の傍聴も見受けられ、政治に対する婦人層の関心の高まりがうかがわれ、またなごやかな雰囲気をもちたし有意義でよかったと感じました。

▽議員さんの質疑へ、町理事者側の答弁とともに、町建設の意図に満ち満ち、中でも十年後には町内など木構的なものがあび張りのあるよい景観でした。

当初予算額一億四千二百三十三万三千余円

町有林の経営計画などきまる

定例第一回町議会は、三月二十六日出雲公民館に招集せられ、全議員出席。町より町長、助役、収入役はじめ各委員が出席して開会、別掲の町長施政方針が提示せられた後、昭和三十五年年度一般会計予算一位四千三百二十三万七千七百十元をはじめ、新しくできる議会事務局設置条例などおよび、特別会計国民健康保険予算など十八議案が上程されました。

決議は前例にない会期四日間の審議期間で、三月二十九日十八議案の全部が可決確定せられました。

今回の議案はつぎのとおりでした。

農林業の自主的經營の合理化協同化などの改善事業を促進するため、事業に必要な資金を融資する機関に対して、町が一定率の利

全面的に改正された。設けられました。

事務施設設置条例

子の袖給をするものです。

徳地町税条例中一部を改正する条例について

これは現年度産生の小鰯復旧費として、百八十万円金額を、借入れるものです。

徳地町起債について

昭和三十四年度第四次  
歳入歳出追加更正予算  
について

既定予算一位二千三百五十万円  
増入一位三千二百五十万円  
減入一位一千五百五十万円

昭和三十五年  
徳地町歳入歳出予算の要  
に於いて

昭和三十五年  
徳地町歳入歳出予算の要  
に於いて

ものです。  
市町村が、災害対

から積立金をする  
積立金の率は、そ  
の財政需要額の百分  
比になります。

歳入歳出とも  
追加更正予算  
健康保険特別会計歳入歳出  
昭和三十四年度徳町国民  
健康保険特別会計歳入歳出  
の決定について  
歳入歳出とも  
事業勘定二千八十八万余円  
期定五百五十万八千余円で

計の要旨

事業助定二千二十八万三千八百九  
議予算額は、二千六百三十

新収入  
財産収入  
（号）

金の要旨  
 信念がのべられ  
 するわけで、財政の許す範囲で重  
 点的、効率的予算の配分に努め、町  
 勢伸張のため進捗したいと思ひ、財  
 源内訳

物件費等  
 物件  
 (58,513千円)

（イ）入付

国庫金等  
地方交付金等  
使用料  
手数料

分担金及負担金

議場雜観

して、予算編成を  
調せられました。  
最幹とする町の立  
、新農村建設事  
化事業、団体営土  
事業、

町制施行以来、初めて婦人  
会幹部の傍聴も見受けて、政  
台に対する婦人側の関心の高ま  
り、

出予算

22%
11
2
7
42
37

とがのべられ、ま

にみた歳出

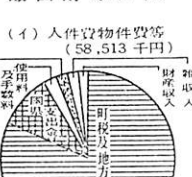
30.787
15.634
2.373
9.719
58.513
3.408
8.814

て、分収造林の設置に満ち満ち、中でも十年後には町内の木橋の全部が、永久橋になるなど具体的なものがあつたのであるといふ議會でも、いろいろの施策も考へ、町民も財政が優先するものがあるといふ。性質別

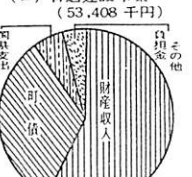
性質別にみた歳出予算

人物件費	30,787	円	22%
物件費	15,634		11
維持修繕費	2,373		2
扶助補助費	9,719		7
小計	58,513		42
普通建設費	53,408		37
災害復旧費	8,814		6
立金	614		0
公債償還費	18,500		13
その他	2,188		2
合計	142,024		100

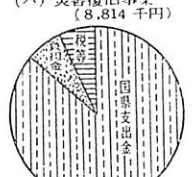
歳出財源内訳



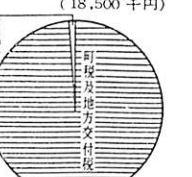
(日) 普通建設事業



(八) 坐落街旧米店



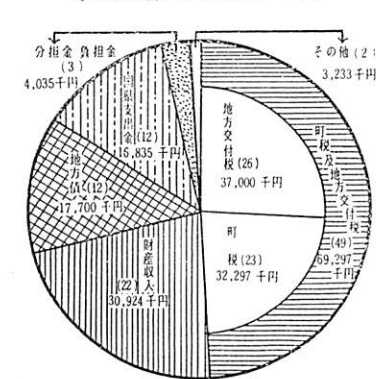
(二) 公 債 費



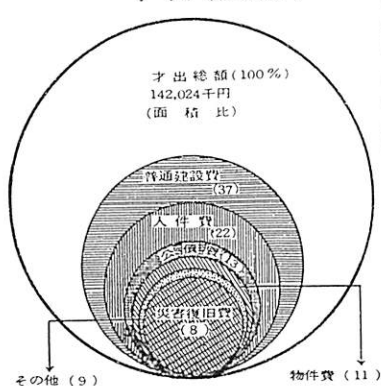
## 大きく分けた歳入

国県支出金	16.835	12%
使用料手数料	1.585	
分担金負担金	4.035	3
寄附金	421	
財産収入	30.924	22
雑収入	1.227	1
地方債	17.700	12
町税地方交付税	69.297	49
合計	142.024	100

## 才出総額 142,024 千円



## 才出(性質別)



## 丸々とよく肥えて …… 春の乳児コンクール

三月十九日、春の赤やんはインクルが  
出た公民館で聞かれました。  
渠まつた赤やんはは  
二十七名で飯茶番書き  
の結果、その赤やん  
が、健康優良児に定  
まり、それで表彰さ  
れました。(歌称略)  
大字柳字下庄方  
中村 博之  
(文筆の長男)  
大字柳字二宮  
三宅 文子  
(龍夫の次女)  
大字八坂三谷川上  
吉藤 文子  
(亨の長女)  
大字島地  
永村 延彦  
(希夫の次男)  
大字柚木字中野  
賀屋 知子  
(勝の次女)  
大字柳字遠内  
津田 良恵  
(有正の次女)



山火事に

山火事に  
注意しよう

春は山火事のシーズンです。  
よくに近ごろのように空気が乾燥  
したとき、ちよつとのことで山火事  
を起しがちです。  
今年になつて町内でもう数回も  
山火事を起してゐます。  
山火事の主な原因は、一番多い  
のが、火の火の不始末で、つぎがた  
たの吸がら、火入の不始末や炭  
かまの火の不始末などです。  
そこでお互いがたばこの吸がら  
や、たき火の後仕末などには充分  
注意しよう。

また造林地の地ごしらえのため  
の火入など、おなす二三日前  
に造林地の許可をうけて下さい。  
造林地の火入も、山火事と間違  
ひぬ場合もありますので、かな  
らずその場所がどのあたりに  
ただれにでも分るようにな  
うご連絡して下さい。

手続きも手軽に早くなる

利子補給に市町村も参加  
貸付資金調達は、従来置入された  
の得來とりますます増加するものと  
予想せられますこの資金への需要  
に応じきょうよう、その内容があ  
らまほしきように改められまし  
た。

市町村が貸付金を出している場  
所。そこで市町村へ書頭を提出する  
村役場で取扱うので、手続や書類  
も簡素化され、決定事務も早くな  
るわけです

8 7 6 5 4 3 2 1

貸家別々で預け入れ  
道民会館  
林主用供具の取得  
林道の造成改良及び復旧  
の工事生産加工施設  
水産園地造成設備

資金に対する利子の補給は、県たけで負担していたものを、市町村と共同して分担し合うことに改められました。

このため本紙表面の「議案」より一の中にあるように、必要町条例も制定されました。

決定事務もスピード化

今まで振興資金は、県の制度として地元市町村の意見を充分きき、農業改良普及員など中心となつて新計画など、地域の実情にそつた運営がなされてきました。

最近は振興資金の融資規模が広

融資制度全体の簡素化

この制度改正で、振興資金の対象事業は、他の金融制度との関係で相当割製せられた。

現在の農林漁業関係の金融制度も、相当複雑で、農業関係には「振興資金」のほかにも「農業改良資金」「農林漁業資金」「公庫資金」「有希望農創設資金」「自作農創設資金」……など多種類にわたつています。

そこで農家の万々も、どの資金を利用したらいか、大変困つておられるというのが実情です。

復興

トラクターなどは改良資金へ

今まで振興資金で取換つていたトラクター（農機具、畜舎、堆肥舎など関係事業への融資は）農業改良資金で取換うことになりました。

このため農業改良資金のこれらの事業についての融資額は、今までより相当規模に拡大せられるわけです。

くわしいことは、町経済課へご相談ください。

五センチ位になり、カマホニ型に  
温床紙をもち上げます。

降紙までの水のかけひき  
種まきをすまして、温床  
紙をかく終ると、踏切端に  
八分目ぐらゐの水を引き入れ  
ましたよ。

この水の管理が大切で、  
床面に水がたまりすぎると、  
床面の温度が上がりすぎては、  
苗の温度の上昇や保温が、  
おぼろげません。

水がたまるが、このまま放つてお  
くこと、この部分の温度が上らな  
かつたり、発芽後は苗枯れの原因と  
なつたりして、苗が苗不足になり  
、部分的にハゲて苗不足になる  
ので、雨があたりと同時にほうきや  
雑草などてうねいに除かなけれ  
ばなりません。

本葉の第二葉がほぼ完全に開い  
ていますが、この時が降紙の適期  
です。

しかし気温の高低で少しは加減  
します。

とかく除紙の時期早おくれが  
ありますが、これはハ苗の原因にな  
るので注意してください。

温床紙の補修  
温床紙が破れた場合はすぐ補修  
水稲の早期栽培では、苗代に種

口に水位の調節ができる板を設備して、常に水位が一定となるようにし、小さい破れでも早くおさないうえ、鳥害や温度と破れが大きくなり、苗代に長くおき過ぎると、田植に適當な苗が得られます。

雨のおそれのある時は解放して、絶対に水位をあげないことが肝心です。

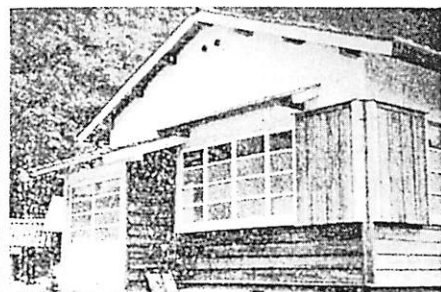
雨後の管理 除紙の適期 本田には、一〇アール（一反）  
雨の後では温床紙の上に 播種を二週間位すると、草丈が  
当り成分等で、窒素七、五キログ

本田には、一〇アール（一反）  
当り成分量で、窒素七、五キログ

## 無医村に診療所できる

2月号町報でお知らせしましたように、中国地方屈指の国有林地帯をひかえ、今までの無医村として、医療環境の悪かった山林界※

※防務部落のため、山口県林署の要請で徳地町国民健康保険滑診療所として3月21日新築足しました



徳地町剣道連盟では三月二十一日、堀中講堂において、奈良県選手大会を開催して、奈良県選手会の出場チームは当日の出場チームは劣るが名刺をもらって火種をうす大敵戦へ、つぎの大会へ定着りました。

同体の部  
一等 堀中アカチーム  
二等 堀中アカチーム  
三等 堀中アカチーム  
有段者の部  
小谷さん

(八坂)が  
段外一等は、堀中地区の竹藪さんが手におさめました。

釣手帳料理メモ  
 空 鍋  
 いわし、まぐろなどを脂筋のよい  
 魚でも、空鍋にすればあつさりと  
 食べられます。  
 第一魚を下ごしらえして、塩を  
 打ち五分位置く。  
 片栗粉を両面にまぶし油で揚げ  
 れば十分。油の温度は、天ぷ  
 らより少し低くし、五く六分で揚  
 げると旨味でやわらかくなります。  
 小魚を空揚げして、酢、砂糖、し  
 ょう油、味の素を混ぜ合わせた  
 中に、玉ねぎ、唐かしらなど刻ん  
 だものをいれ加えて煮ければ、ま  
 ち白あたりから食べられます。  
 酢につけておくので、旨味で全  
 部食べられ、かつシユウム補給に  
 も役立ちます。

[illegible]

近年交通事故でたくさんの方が失われ、けが人も多くでております。わが国の不注意で取りかえしのつかないことにならぬよう、お互いに注意しましょう。

1人1人が、車は左の安全交通を徹底して行いましょう。

2動機、学童を交通事故から守るようみんなが注意しましょう。

3道路の妨害となるような物を、道の奥にたたきつけることなど、無許可で道路を使用しないよう注意しましょう。

自動車関係者は、よく法規をまねて早期栽培は、気温の関係で農の出る時期が年により、まちまちです。ところが、種が取りに好時期に三五日ごとが、農の取りに好時期に三つ、この時期を見逃がさないようにしたいとしました。

三つの意義をもつ早期栽培

早期栽培には

1災害をさける。

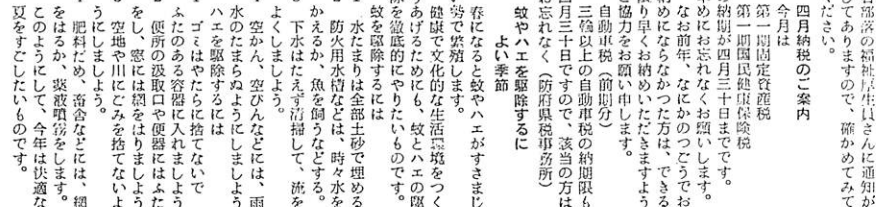
2不良条件を克服する。

3米作増産を拡大する。

米作の大きな意義がありますが、土地の大きな意義は、さらにその跡地を積極的に利用して、畜に畜産の振興をなすこと、その農の特産を作るなど、土地の高度利用とこれに伴う収入の増大をはかることも大切なことです。

こうした経営の合理化をはじめ水利・病害虫の防除、苗代対策など早期栽培の共同、苗代対策など米作増産の共同、苗代作業を進めていくことが大切です。

五月十六日で時効  
引揚者給付金は早く  
引揚者給付金(遺族)の請求権  
時効は、五月十六日です。  
まだ手続のお済みでない方は、  
すぐ手続きをしてください。  
戦没者の慰霊祭の日程  
本年度の戦没者慰霊祭は、各地  
の会館につぎの日程で、神式によ  
て敬啓されます。  
五月十三日 出雲(堀中講堂)  
五月十五日 八坂(八坂中)  
五月十六日 八坂(八坂中)  
五月十六日 串(串公民館)  
五月十七日 串(串公民館)  
五月二十八日 島地(島地中)  
千八百匹余の  
ネズミを退治  
一月二十日から行われない  
せいでネズミ退治は、これは終  
わりましたが、この間中、町内全  
てに捕殺の態勢されたものが  
八六二匹の成績です。  
個人で一番多くつた人は  
大々町字須崎の河川美一で  
で三匹もつています  
部落では  
位一、袖野地区の白井部落  
位一、串地区の上角二部落  
位一、出雲地区の須路二部落  
なお、まきくじの当せん者は



南はん漬

▼材料(五人前)  
かれい、一匹四寸ばい、揚油、ねぎ  
一本、酒大さじ二ばい、しょう油大さじ三ばい、砂糖大さじ二ばい、酢大さじ二ばい、赤とうがらし、

▼作り方  
かれいを四段におろし、小骨をきれいに抜きとぎ、小さい角切りにし、空揚げに切つて、少し焦(Ｃ)げめつけて、焼いておきます。  
酒、しょう油、砂糖、酢は合わせて赤とうがらし(種)をぬきうすく濾切りにすし、を加えて一煮立でし、その中に揚げた「かれい」と「ねぎ」を漬けます。  
三時間位つけたところが、食べかたも適度ですが、お弁当のおかずにも好適です。

きれいの生姜煮 しやうがし

▼材料(二人前)  
かれい一五〇g、玉ねぎ三〇g  
生姜、砂糖少々、醤油一〇g

作り方  
かれいはいく、うろこをとり頭、腹を除いてよく水洗いし、骨付のまま横切りにします。  
その上に「かれい」を並べ、水砂糖、しょう油に加え、幾分甘辛い味付けをし一煮立つてきたとき、生姜を叩しに加え、充分味の浸んだところで、玉ねぎを盛りあわせて食せんにのせます